

	号外	定価 1部2円	県人勧闘争スタート。物価高騰に負けない賃上げと諸手当改善に向けて大型ハガキ署名の取り組みに結集を！
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合	

2023県人勧闘争① 8.24賃金・労働条件改善に向け闘争スタート

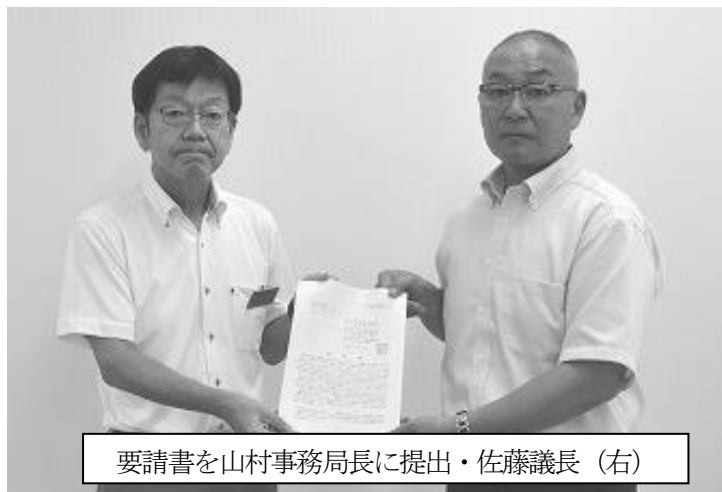
生活改善につながる賃金改善・多忙化解消など22項目

人事委員会に要請書提出

地公共闘「頑張っている職員に報いる勧告・報告を」

岩手県地方公務員共闘会議（議長：佐藤工岩教組委員長）は、8月24日、2023県人勧に向けて22項目からなる要請書を山村人事委員会事務局長に提出し、今年の県人勧闘争をスタートさせた。

佐藤議長は、「全国の最低賃金が発表され、岩手県は最下位となった。東京都の最低賃金を月給に換算すると岩手県職員の高卒初任給より高い。このままでは岩手の若者は岩手に残らない。今後の岩手のためにも公務員の賃金アップは必要」「多忙化の解消が進まず、職場では時間的余裕や気持ちの余裕が全くない。全力で頑張っている職員の努力に応える勧告を」「人事院勧告と等々の内容では格差が広がるばかり。岩手の現状を踏まえた勧告を」と訴えた。



要請書を山村事務局長に提出・佐藤議長（右）



賃金水準引上げの勧告等求める地公共闘四役

山村事務局長は「日々職務に精励している職員の給与と勤務条件について、情勢に適合した適正な水準を確保することが当委員会の使命と認識している」「めざす方向は基本的には皆さんと同じ。一方で、県民の理解も必要。中立かつ公正な第三者機関として、適切に対応していく」と述べた。

地公共闘は、要請の実現に向けて、県人事委員長あて「大型ハガキ」署名を取り組む。人事委員会に対し賃金・職場課題をしっかりと伝えるため、署名行動へ結集しよう！

地公共闘は、県人事委員会闘争に向け、多くの組合員の結集を呼びかけていく。

県議会議員選挙・本日告示

知事選「たっそ拓也」と共に支持拡大を!

8月25日、県議会議員選挙が告示され、9月3日投開票の選挙戦が始まった。県知事選挙・県職労推薦「たっそ拓也」と併せて、県職労課題の前進と働く者の声を県政に届けるため、県職労推薦候補者全員の当選に向け、支持拡大を全力で進めよう!

<県議会議員選挙> 県職労推薦（支持）候補者

 <p>【盛岡選挙区】推薦 小西和子 立憲民主党公認 現4期</p>	 <p>【北上選挙区】推薦 佐藤ケイ子 立憲民主党公認 現2期《自治労組織内》</p>
 <p>【花巻選挙区】推薦 木村幸弘 社会民主党公認 現4期</p>	 <p>【奥州選挙区】推薦 菅野ひろのり 立憲民主党公認 現2期</p>
 <p>【花巻選挙区】支持 名須川晋 立憲民主党公認 現3期</p>	 <p>【滝沢選挙区】推薦 柳村 一 無所属 現2期</p>
 <p>【花巻選挙区】支持 佐々木順一 立憲民主党公認 現6期</p>	 <p>【宮古選挙区】推薦 畠山 茂 立憲民主党公認 新人</p>
 <p>【釜石選挙区】推薦 大久保たかのり 無所属 新人</p>	 <p>【久慈選挙区】推薦 岩城げん 無所属 現1期</p>